

# おめでとう“20歳”

## 市内で一万五千人

昭和41年1月15日は、本市にとって三回目の成人の日です。希望にもえて、この日、成人式を迎える人は、市内で一四、五四〇人(男六、八三三人、女七、七一七人)です。

各区ごとの人数は、門司区二、二一八八(男一、〇三六六、女一、一八二二)小倉区四、四〇五八(男一、八六六六、女二、五三九二)若松区一、二四二八(男五八二八、女六六〇八)八幡区四、九二五八(男二、三四八八、女二、五七七七)戸畑区一、七五〇八(男九一九一、女七五九七)です。

二十歳になったみなさんが、一人前の国民として、権利と責任の重大さを感じ、あすへの自覚を高めて同時に、その門出を喜んで祝います。この日、市民が、成人の日を祝うのは、昭和23年一国民の祝日に関する法律によって、国民みんなの祝日として制定されました。

大むかしは、成人を祝うのは宮中だけのことで、男児が身長四尺五寸(約一三六センチ)以上になると元服の儀を行っていました。だいたい十二歳から十六歳ごろと文獻に残されています。のち、これが武士階級に伝わり、十六世紀には一般庶民も元服式を行なうようになり、明治以降は、男子は徴兵検査とか、入官の時のお祝いが元服や成人式にあたるものだったようですが、平和憲法とともに生れ育ったみなさんには、遠いむかしの物語となったようです。

▼新有権者の感想文を募集：テーマは、民主主義・とくに選挙に関するもの。四百字詰原稿用紙五枚以内(封筒は、1月31日まで)に東京中央郵便局区内、自治省選挙局管理課へお送りください。応募資格は、昭和20年1月1日から21年12月31日までに生まれた人。封筒には「感想文在中」と朱書きし、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、職業を明記のこと。

激動するアジアと不況にあえぐ日本。一九六六年はわが国にとってたいへん重大な年です。ベトナムの戦争からアジアの平和が危機に直面し、人類存亡の岐路に立つこの年、成人の日を迎えたいはたちみなさんに、感慨をこめて心から祝意を表し、激励の言葉を送ります。

目を外に向けてアジアの一角では外国軍隊の侵略と戦い、あるいは銃をとり、血みどろの戦いをしている青年もいます。思想、信条、民族、宗教の違いはあるにしろ、国と国、民族と民族、あるいは同じ民族の中で悲惨な戦争を続けることは一日も早く地上



北九州市長 吉田法晴

の進歩はめざましく、かつては夢としか考えられなかった宇宙への旅行も現実の問題になりつつあるようです。

この科学の発展を推進するのは若いみなさんのエネルギーにまつところ極めて多いのです。もちろん、この科学の進展がほんとうに人類の福祉に役立つものである

## 清新な理想の道を

竹田圭江 小倉区米町九丁目(学生) いつもと違う朝、いつもと違う声、きょうはきょうのうまめとは、全く違った夜明けを迎えたような気がする。



竹田圭江

二十歳になるということは、考えてみると、たいへんな決意を要する。社会は、われわれの願ひには、いっこうお構いなしに難題をふっかけてくるであろう。現実の社会は、心にのした理想図とは全くかけ離れている。明らかに非であることも、おとなの世界では正しいことのように、当然視されていることがなると多いことだろう。

世界はどこかで、今なお戦争状態が続いている。人間が存在する限り、争いはつき物であるが、例え争いが起ったとしても、それを小さいうちに消してしまおう。絶対に戦争まで導いてはならないのだ。われわれこそ戦争反対を叫ばなくてはならない。これらを実現させるのは、容易ではないが、社会先輩と協力して忍耐強く、この一つ一つの願ひを達成して行きたい。

## あなたも市政の主人公

北九州市長 吉田法晴

よう、監視するのみなさんの純粋な正義感に負うところ、大きいものがあります。今や、みなさんは、名実ともに国家の主権者の一人となり、北九州市の主人公の一人となったのです。北九州市の長期総合計画「マスタープラン」は「市民がつくる都市」「市民が住みたくする都市」

道路」の整備や、ゴミ、し尿問題はぜひこの中に基本的解決をはかりたいと思います。結婚しても住むべき家がないという青年のため住宅をつくること、青少年のため義務教育から高校、高専、大を整備することもわたしの大事な任務です。もう一つ大事なことは「新しいまちづくりの基礎をつよめること」つまり北九州市を発展させ、その経済力を高めることです。北九州の経済は「鉄と石炭」のおかげで繁栄し、大陸との往来にぎわっていました。しかし

戦後は経済事情の変化と大陸貿易の途絶により困窮してきました。多くの中小企業が倒産し合理化され、多くの労働者が失業の町に放り出されています。この不況と苦しみを解決するために、一つは、この北九州市と北九州港を日本とアジア諸国を結ぶ窓口とするため、中国との貿易交流の再開を目指して、中国経済貿易展覧会を今秋北九州市で開くよう努力してきました。三年越しのこの願ひは

吉川 勝さんは八幡区内のある鉄工会社社員として働いています。仕事は社会の一員としての喜びがあり、何ことにも若さでせいっぱいやりたいと語っています



きょう 鳥は羽ばたき 空高く 飛ぶ  
空は 限りなく 宇宙への夢を ひろげ  
きょう きみは 鳥となり 羽ばたく  
戦争の廃墟 その中から 平和への希望を  
荒地の中から やさしい愛は 花ひらき  
若い母は きみを 育てはぐくんできた  
きょう きみたちは 羽ばたき 巣立つ  
未来へ 軌道を描き 鳥の集団となり  
晴れた空を 輝く光りを 求め  
戦争と平和 その裂け目に きらめくもの  
きみの たくましい胸に 伝わる風よ  
きみの 豊かな黒髪に ささやく風よ  
夜 耳をすますと ベトナムの戦火が  
鋭敏な 耳を とらえて 離さない  
戦争の うめきが 全身に焼きこてを：  
未来へ きょう きみたちは 出発する  
平和の空へ きょう きみたちは 羽ばたく  
生きることの 誇り 勇氣 正義  
人間と平和のために  
大地を蹴り たくましく 羽ばたけ！

## 磨かれた文化を次代へ

河村 満 八幡区祝町三丁目(学生)

幼いころから、一人前のつもりで、ずいぶん無理な我をばはっては、周囲の人を困らせ、そのくせおとなにいつもひげめを感じ、あこがれてきた私でした。ところが、あることから「おとなとは、実に責任の重いものだ」と知らされ、いままでの自分の無知がはかしく、おとなとしての自覚の足りなかつたことを痛感しました。それは、本棚の奥から見つけ出した、表紙のとれた小さな写真集を見たときで、その写真集には、ひどく荒れ果て、人はなく死臭が漂っていきやうな焼け野原が、かすかに街あとの痕跡を残して広がっていました。もしそ

日ごろ慣れた血倉山を見いださなかったならば、とてもこれが二十年前の私たちのまち・八幡の無残な姿とは、気が付かなかつたでしょう。いままでにも広島や長崎、東京などの戦災の写真を見てもなぜか、よそごこのような気持ちで見過ぎていました。しかし、この写真を見たとき、初めて戦争の悲惨さを実感として感じました。家を焼かれ、家族を奪われ、着るものもなく、そのうえ食糧難のひどい時代だったと聞いています。そのような中で私たちの父母は乳飲み子の私を抱えて、復興と生きることに戦いを続けたのです。その苦勞はどんなにたいへんだったでしょう。それから二十年、このりつぱな文化と平和、自由を築きあげて、私たちの成人はなむけに譲り渡して下さる、おとなの人は心からの感謝を捧げたいのです。そして、貴い犠牲と努力によって勝つたこの宝を、より美しく磨いて、つぎの世代に引き継ぐためにも、私なりに私の選んだ道において、何らかのお役に立ちたいと、大きな夢を抱いて張り切っています。



河村 満

# ヌクラム組んでいこう

## 成人式を機会に一歩前進

戦争の傷あとがうすく混乱の時期に生まれ、そのなかからすくすく育った終戦っ子のみなさんは、平和日本の象徴ともいえます。北九州市も住みたくなる都市づくりに着目する意義深い年を迎えました。そこで市長を囲み、若い北九州市の将来などを話し合っていました。

### 座談会

**出席者** (写真右から)  
野村 順子さん 小倉区立山門町(東洋陶器)  
大川 不二夫さん 戸畑区中原九工大寮(九工大)  
水元 勝子さん 八幡区黒崎城石町(三養化成)  
繁野 豊美さん 八幡区末広町一(九州大学)  
西岡 文字さん 門司区大里寺内(林商會)  
吉田 法晴 北九州市長  
榎本 政子さん 戸畑区中原西町二(住友金属)  
久池井 宏さん 小倉区大字木ノ下(洋文堂)  
鬼木 好枝さん 若松区西天神町(西日本産業)  
岩永 賢二さん 若松区西小石町(東海鋼業)



みなさん成人おめでとう。最初に、成人になった感想、決意などを。

繁野 ぼくは成人としての実感がまだわかないのですが、なかでうれしくいいます。(笑い) 学生なので謙虚な態度で学び、よりよい社会人になりたいです。



鬼木 自分でしたいと思ったことを、どしどしやっていきたいと思っています。選挙は選んでよかったです。いろいろな人を選びたい。わからないから棄権(笑い)じやなくて。

さて、その若いみなさんに、これからの市政の主人公になつていただくわけですが、純真な気持ちで、市への希望なり夢なりを。

久池井 多くの人に愛される市にしてほしいですね。それには、いまのうちにしっかりした基礎をつくっておく必要があります。

市長 そうです。いままでの北九州は、工場が中心で、働く町ではあっても住む町ではなかった。これでは発展は望めません。住みたくならないわけですね。工業も粗材生産から精密機械工業を中心としたものに変わるべきです。これが中心になります。住宅が建ち、それを中心に公園や市場、保育園学校などをつくり、近代的な町ができたあとで工場をつくる。これが本当の姿で、これから着手する新生活団地(パイロットコミュニティ)の構想です。この順序がひっくりかえっている本市ですから、これをもう一度、ひ

## 市民生活優先のまちへ

学校には、緑の森の中に、ぐとかいう歌があるんですがね(笑い)。

繁野 ぼくも福岡から帰る八幡駅前に立ったとき、スモッグにうんざりするところがありました。

市長 ばい煙は、三年前に比べて二十五%減りましたが、亜硫酸ガスはふえているし、風呂屋や小さな工場などは、規制法のわからずみ出している。取締りは県知事しか権限がない。こういう事情の中で公害問題と取組んでいますが、立入り検査など、市でもどんでん返りできるように、県にお願しているところです。

また市民の協力が重要です。戸畑区では婦人会が中心になって工場とかけあい、ある程度成果をあげています。問題を提起し、大勢の人が要求すれば、打開の道もあるという教訓です。行政は行政として責任を果たす一方、こういう運動を全市に広げることも必要になってきます。

若者のための施設を

西岡 若い人同志で気軽な話に話し合える場所がほしいですね。人に接することが、若い私たちに大きなプラスになるんです。

岩永 ぼくも同感です。小倉や八幡には、青少年の家といった施設

大川 いまは世界の情勢が緊迫していますし、選挙の権利もできたので、積極的に関心をもちたいですね。

榎本 成人の日は、ひとつの区切りだと思えます。選挙は、ある程度人間性をみて投票したいと思えます。市長さんが「市民が市政の主人公」といわれるように、自分だったらこうしたいという、身近な努力を重ねて、北九州市を住みたい都市にしていかなければと思っています。

岩永 これまでは、政治や生活について真剣に考えていませんでした。

つくりかえしていくわけですね。この気持ちは基礎にす。この気持ちは基礎にす。

その実現のために長期総合基本計画(マスタープラン)があり、こつから実施の第一歩をふみ出すわけですね。

岩永 プランにそった線で、いちばん早く、そして確実な道を選んでほしいと思います。

西岡 住宅中心の町づくりということはたいへんうれしいことです。いまの住宅難をなんとか解消してほしいのです。

水元 そうですね。住むところがないから結婚できない人も、たくさんいます。

市長 パイロットコミュニティでは、十万人から十五万人の人口をもつ新生活団地を、いくつもつくるわけですが、八幡の上津塚、馬場山香月などは合計十数万坪という宅地の整地が始まっています。小倉の首根、徳力、沼などでも着手しています。政府も一世帯一住宅といっています。政府もなかなか予算をくれません。

幸い、都心部をさければ、緑も山も川も残っています。これを、できるだけこわさずに住宅計画をすすめていく方針です。

野村 街灯をふやして町を明るくしてほしいです。地区では婦人の集会などがよくありますが、夜しか出席できない人もいます。暗い半分のぐらいしか出席できない現状です。

市長 高塔山に、青少年のための施設をつくる計画があります。もう少し先になると思いますが、公民館といったもの、野村さんの要望なども、実態に応じて整備していきます。

鬼木 川崎の大火で、多くの人

したが、これからは社会人として責任をもたなければ。選挙のことは正直にいうって、これから大いに勉強します。

西岡 成人になったという自覚を大切に、若いときでないとできないことを、せいじつぱいやりたいたいと思います。

野村 やりたいことは多いのですが、思うようになりません。成人式を機会に一歩前進します。

久池井 私のいいところはみなさんがいってしまつて。(笑) (笑) これから苦しいことがあっても、若さで乗り切り、少しでも人のためになるような人間になりたいです。

市長 わたしの若いころ、二十

道路が悪いのは、五市がバラバラだったせいもあるんです。いちばん中心になる国道三号線には、電車が走っており、それに自動車もゾロゾロついでに。電車がとまれば自動車もストップ。せつかつの閉門トネルも、この状態ではしょうがないので、北九州道路や門司-福岡間道路が考えられたのです。北九州バイパスは城野地区ができていますが、42年には八幡の引野までのばし、あとは五年計画で延長します。

一九九号線も若松の藤ノ木はすぐかかります。戸畑バイパスも4月完成。縦貫道路ができればいちばんいいのですが、まだ先の話のようです。関門架橋は45年にはできるだろうというので、これは本格的な調査が行われます。身近かな足もと道路がとくに悪く、いちばん気を使っています。西岡さんのいわれた悩みもよくわかりますが、道路がないところさえあるんですよ。家がどんでん建ち、火事にでもなつたらどうなるだろうと心配しています。しかし、少なくとも、市場や学校に行く道だけは十年のうちにかたづけられます。市でできることなら、ナベ・カマを質に入れてでもかたづけたいです。

まず足もと道路から

市長 みなさんの苦情で、いちばん多いのが道路問題で、全体の四分の一ぐらいです。市の舗装率は約一%です。国・県道の幹線道路と、市が単独でつくり補修する、いわゆる足もと道路とがあり、市が、そのどちらも悪い。幹線

が亡くなりましたが、北九州市には、ハシゴ車などが少ないということですが、

榎本 目に見える表の方は、きれいに掃除していますが、裏にまわるとゴミがいっぱい。といったことが、市の場合にも、いろいろな意味でいえますね。

市長 建物の高層化につれ、それに合った消防が必要で、現在、八幡と戸畑にスノーケル車があり、門司にも近く配車します。小倉にはハシゴ車があります。若松にはいまのところありませんが、万一の場合、隣接の区から

初志を貫いて進もう

久池井 市長 長さんがいま考えている理想の北九州市は、あと何年すればできるとお考えですか。

市長 合併してからの基礎づくりその整理とこれからの基礎づくりだ、北九州市の理想像を築くために、第一段階の五か年計画を、こ

歳になって、あつたものといえは徴兵検査だけでした。大学に入学の年にこの検査を受けました。ちょうど病気を患っていましたし、学生運動の真っ最中でした。検査の結果は「からだをだいにししたまえ」ということで丙種合格、兵役免除。大いばりで会場を出てきたのを覚えてますよ(笑い)。それからよく、老いた父にかわつて村の寄合いに出ては「かかろ」をぶつていると、オジサン連中が父に「お宅の息子さんは、寄合いでしやべりすぎる」と注意しました。

父に「法晴や、あまりしやべらんほうがいい」と意見されたものです(笑い)。そのころに比べ、現在は天下晴れて一人前と認められ政治に対する発言権や権利の行使ができるようになったことは、非常に大きな進歩だと思えます。

道路が悪いのは、五市がバラバラだったせいもあるんです。いちばん中心になる国道三号線には、電車が走っており、それに自動車もゾロゾロついでに。電車がとまれば自動車もストップ。せつかつの閉門トネルも、この状態ではしょうがないので、北九州道路や門司-福岡間道路が考えられたのです。北九州バイパスは城野地区ができていますが、42年には八幡の引野までのばし、あとは五年計画で延長します。

一九九号線も若松の藤ノ木はすぐかかります。戸畑バイパスも4月完成。縦貫道路ができればいちばんいいのですが、まだ先の話のようです。関門架橋は45年にはできるだろうというので、これは本格的な調査が行われます。身近かな足もと道路がとくに悪く、いちばん気を使っています。西岡さんのいわれた悩みもよくわかりますが、道路がないところさえあるんですよ。家がどんでん建ち、火事にでもなつたらどうなるだろうと心配しています。しかし、少なくとも、市場や学校に行く道だけは十年のうちにかたづけられます。市でできることなら、ナベ・カマを質に入れてでもかたづけたいです。

川崎のような事態を起さないだけの体制をとっています。また、消防車だけでなく、消火栓や貯水槽などの施設も整備します。

榎本 さんがいわれるとおり、裏から見ると、ゾツとするところもあり、商店街など、裏から見ると無断建築がひしひしと見えています。火事になったら逃げ場がありません。高層建築の火災もですが、こんなところが、もつとこわいですね。火事だけでなく、道路にしても、し尿や住宅の問題にしても同じことがいえます。ですから、先にもいったように、そこを、もう一度ひっくりかえして、やりなおそうというわけです。

まず、わたしの若いころは千万人といえどもわれ行かんの気持でした。きょうのみなさんの話を聞いて、若さのよさというものは、何ものにも左右されない純粋さと、信念や決意だと感じました。あとは、考えや自信を育てながら、やりぬこうという気合いで進んでいくことです。

先日、我妻栄元東大教授の「初志を忘るな」という話を聞いて、たいへん感動しました。みなさん、成人になったからといって

人生

進ん

した

した

した

した

した

## きれいな空をとりもどす おくらしている観光開発

久池井 よく、旅行したとき、旅先で北九州のことを聞かれます。たまには北九州市内を案内することもありますが、若戸大橋を見せる程度です。もつと観光資源の開発と整備に力をいれて……。



大川 ぼくは明石から来たんですが、つ黒い煙があ

が、福岡には西公園、大濠公園が町の中にあります。北九州は山と緑がたくさんありますから、大公園もぜひつくってほしいですね。宇部の常盤公園はいいです。